

# “くしろ地域”はこんなところ！



## 夏の平均気温 | 8℃

夏は霧が多く発生するため、気温が上昇せず、最高気温が30℃を超える日は、年に1、2日あるかないか。まさに、天然の避暑地。

## 積雪少ない

冬は晴れている日が多いため、降雪量が少なく、最深積雪は札幌の約3分の1 (H29)。雪かきが必要な日は年に数えるくらい。

## 花粉※ゼロ

(※スギ・ヒノキ)

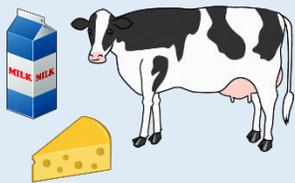
スギとヒノキの花粉のピークは、冬から春先にかけてだが、くしろ地域では花粉が観測されない。

## 世界に誇る自然

道内で6つの国立公園のうち、「釧路湿原国立公園」「阿寒摩周国立公園」の2つがくしろにある。また、釧路湿原の主要部や厚岸道立自然公園の一部は、ラムサール条約の登録湿地とされており、世界的にも評価が高い。

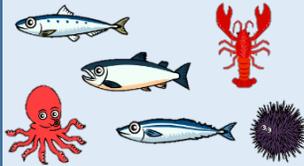
## 国内最大の 草地型酪農地帯

釧路とお隣の根室で構成する「根釧」地域は、冷涼な気候や豊富な草資源を活かし、国内最大の酪農地帯として、日々、道内外へ安全・安心な牛乳乳製品を届けている。



## 海川湖から の豊富な水産物

くしろ地域は、季節ごとにバラエティに富んだ水産物が楽しめ、海からは、イワシ・サンマ・カキ・ウニ・コンブ・タコなど、川や湖からは、マス・ワカサギ・レイクロブスターなどが獲れる。



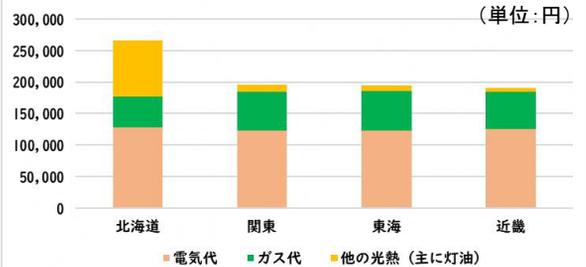
# 北海道で暮らすなら知っておきたい、そのコスト。

民営賃貸住宅の家賃



出典：総務省統計局「統計で見る都道府県のすがた」2017年

光熱費の年間支出



出典：総務省家計調査(2人以上世帯)2018年

- ◎ 家賃は、土地代が安いいため、東京都の半分以下。
- ◎ 光熱費は、冬の灯油代のコストが高く、トータルで見ると他地域より高い傾向。

# “くしろ地域”の春夏秋冬

## 春

### 春の訪れはGW明け？

- ◎春の訪れを告げる“桜”やタンポポの開花は、例年、GW開けと遅い。
- ◎気温の急上昇・降下があり、季節はずれの雪が降ったりするので、夏タイヤへの交換もGW明けが良い。

🗨️ 身より弘

春から夏にかけては“じり”と呼ばれる霧が発生し、くしろ特有の「湿潤冷涼な夏」を作り出している。じりは濡れるので、傘をオススメ。

## 夏

### 半袖なしで生活できる夏

- ◎夏の平均気温は18℃のため、特に、朝夕は半袖だと肌寒く感じる。
- ◎6～8月の霧発生日数は約50日（釧路地方气象台HPより）と多く、車の運転には注意が必要。

🗨️ 身より弘

くしろ地域は太平洋に面しており、海岸線が続いているが、海水浴場は“ゼロ”。くしろの夏は涼しい。

## 秋

### 秋の訪れを告げる紅葉は早い

- ◎紅葉は10月中旬に始まり、一気に木から葉が落ち、寒くなる。
- ◎朝夕は氷点下となる日もあるので、冬タイヤへの交換は10月末から11月頭に済ませておくのがベター。

🗨️ 身より弘

“世界三大夕日”と言われる幣舞橋からの夕日が、真っ赤に燃えるように見えるのは秋頃。

## 冬

### 冬は晴れの日が多い

- ◎くしろ地域の日照時間が年間トータルで見ると、札幌よりも多いのは、くしろの冬は晴れが多いから。
- ◎積雪は少ないがしっかり寒いので、道路は凍結するため、運転は要注意。

🗨️ 身より弘

海水温と外気の温度差が12～15℃以上になると、海から湯気が出ているように見える“けあらし”が発生。